

■用語集

本仕様書で使用する用語の定義は次表に示すとおりである。

No.	用語	解説	仕様書該当ページ
1	就職氷河期世代	概ね1993年（平成5）年～2004（平成16）年に学校卒業期を迎えた世代を指す。2019年4月現在、大卒で概ね37～48歳、高卒で概ね33～44歳に至る。	2
2	潜在的な求職者 潜在求職者	適切な支援を行うことで求職者となりうる、具体的な就職活動をしていない働いていない方。	2
3	求職者の掘り起こし	潜在求職者に対し、それぞれの属性に応じた広報等を実施することにより、OSAKAしごとフィールドへ来所するように誘導を図ることをいう。	2
4	企業主導型保育事業実施事業者	平成28年度に内閣府にて創設された企業主導型保育事業の助成事業について内閣府より受託し、実施する団体（事業者）のこと。現在、内閣府において次期企業主導型保育事業実施事業者を公募、選定中。選定期間中は、公益財団法人児童育成協会。	2
5	登録者	求職者のうち、OSAKAしごとフィールドの利用登録をした人（来場の有無は問わない）。このうち令和2年4月以降に利用登録をした者を新規登録者という。	3
6	就職決定者	登録者のうち、就職が決定した方。	3
7	人材確保できた企業	細業務の支援を受けた企業のうち、人材を確保できた企業。 なお、B業務は、業務趣旨や仕様書別紙4P5に記載の対象のとおり、女性（49歳以下の既婚女性、ママ）、若者（44歳以下の未婚求職者）を正社員として確保できた企業のこと。	3
8	企業情報掲載サイト	求職者とのマッチングを促進するための求人情報を含む府内企業情報を発信するウェブサイト。	3
9	企業診断	人材に関する課題を可視化する、WEB上の診断ツール。課題を可視化する機能だけでなく、採用に使える機能、従業員の定着に使える機能も有する。（別紙1）	4
10	仕事の切り出し	高齢者の就業促進のため、高齢者の視点から作業・業務や勤務時間など、より細かく分解し、職域拡大につなげる取組みをいう。	4
11	企業と高校とのコーディネート	新たなインターンシップの受入先企業など、個々の高校のニーズを把握し、そのニーズに応じたインターンシップ等の提案・マッチングを行う。	4
12	振り分け	来場した利用者（求職者・企業）の属性やニーズ等により、各細業務で実施する適切な支援メニューへの案内と担当者へつなぐことをいう。	6
13	ピア・カウンセリング	同じような障がいがある立場で、悩みや課題を体験するピア（仲間）カウンセラーが実施するカウンセリングのことをいう。OSAKAしごとフィールドでは、就職支援に関する専門知識を有するピアカウンセラーが実施する。	8

No.	用語	解説	仕様書該当ページ
14	集客セミナー	OSAKAしごとフィールドの新規登録者を獲得し、支援メニューの利用に繋げることを目的に、これまでOSAKAしごとフィールドの認知や利用実績がない方を対象に実施するセミナー。	8
15	スキルアップセミナー スキル向上に向けたセミナー	主に登録者を対象に、就職活動や就職後の職場定着に必要なスキルの取得、養成を目的として実施するセミナー。	8
16	コミュニティスペース	LGBT等性的マイノリティの当事者もしくは当事者かもしれない方々を対象とした、「働くこと」をテーマに意見交換等をするためのコンテンツをいう。講師やファシリテーター等を配置して、働くことや働き続けるための意欲を向上させるためのセミナーを実施している。	8
17	職場体験準備セミナー	障がいのある方が、職場体験の際の礼儀作法や身だしなみ、職場の人との関わり方やコミュニケーション方法等を学び、安心して職場体験に臨むためのセミナー。	8
18	職場体験	有償、無償を問わず、企業等にて働く体験をすること。	8
19	異業種交流会	社内定着のための府内の様々な業務の企業の若手社員等が交流できる会。	10
20	金融機関と連携した合同企業説明会	大阪府と金融機関が主催や共催により行う合同企業説明会のこと。	10
21	伴走支援	求職者の就職活動状況を把握し、本細業務や関連のある業務で実施する様々な支援メニューの中から、求職者にあった適切なメニューを提供し、就職に繋げ、更には就職後の定着まで支援すること。	11
22	実践型トレーニング	37業種に就職することを目的に、仕事の疑似体験や職場の見学等を通じて、その業種で働く上で最低限必要な知識や情報、スキル取得を図るための体験型のセミナー等を想定。	11
23	有償OJTプログラム	企業での仕事体験(有償)を通じて、当該企業への就職に繋げ、就職後のミスマッチを防ぐことを目的に実施。 有償OJTプログラムは紹介予定派遣制度を活用して実施することとし、体験期間(雇用契約期間)については31日以上に設定する。	12
24	良質安定雇用 又は 良質で安定的な雇用	下記の3つの条件をすべてみたす雇用状態のこと。 ①1ヶ月の平均労働時間数が160時間以下 ②1ヶ月の平均出勤日が19日以下 ③1ヶ月の所定内給与額の平均が273.6千円以上	12
25	しごとカプログラム	若年女性が働き続けるために必要な力(しごと力)を身につけることを目的に、大阪府が開発した人材育成プログラム。(別紙2)	12

No.	用語	解説	仕様書該当ページ
26	キャリアブランクのある女性	概ね1年以上就業をしていない女性（働いた経験が乏しい女性含む）	13
27	企業情報シート	府内企業からヒアリングした中核人材ニーズ等の企業情報を取りまとめたシートのこと。（大阪府が様式を指定します。）	15
28	取り繋ぎ	府内企業からヒアリングした中核人材ニーズ等（企業情報シート）を登録人材紹介会社等へ情報提供すること。	15
29	登録有料人材紹介会社	大阪府が登録を行った人材紹介会社のこと。	15
30	登録再就職支援会社	大阪府が登録を行った再就職支援会社のこと。	16
31	出向人材等	大企業の出向制度等により府内企業へ出向等をする人材のこと。	16
32	都市部大企業等	都市部大企業等とは東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）及び関西圏（大阪府・京都府・兵庫県）にある大企業等のこと。	16
33	大阪府中核人材雇用戦略協議会（仮）	大阪府が開催する金融機関や登録人材紹介会社などの関係機関が参画する協議会のこと。	16
34	共同利用	企業主導型保育事業を活用して設置された保育施設（設置企業）と利用契約を締結することで、その施設の従業員枠を活用することができるしくみ。	18
35	一体的実施	国が行う無料職業紹介等と自治体が行う業務を一体的に実施すること。	23
36	大阪府高齢者就業機会確保地域連携協議会	高齢者（55歳以上）の多様な就業の機会の確保を推進するために構成する組織。 【構成員】 大阪府、（公社）関西経済連合会、大阪商工会議所、（公財）産業雇用安定センター大阪事務所、（公社）大阪府シルバー人材センター協議会、（独法）高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部、（一社）大阪府雇用開発協会、[オブザーバー]大阪労働協会	23
37	月次報告書	委託事業者が大阪府に提出する、OSAKAしごとフィールドの月毎の事業実施実績の報告書。	25

No.	用語	解説	仕様書該当ページ
38	業務実施報告書	委託事業者が大阪府に提出する、OSAKAしごとフィールドの年間の事業実施実績の報告書。	28
39	就活準備を目的とした導入セミナー	面接や、書類選考等を突破できる、就職活動に必要なスキルの習得を目的としたセミナーのこと。	別紙4-5
40	アーカイブ配信	セミナーを映像として記録し、当日セミナーに参加できなかった方やOSAKAしごとフィールドへ来場できなかった方に対して、必要な加工等を行ったうえでWEB上で配信すること。	別紙4-5
41	支援計画	カウンセラー等が、相談者の相談内容、課題や状況等を把握・整理したうえで、達成すべき具体的な目標を明確化し、目標達成に至るための方策等を記載した計画のことをいう。また、支援計画は、求職者の状況等の変化に応じて、都度見直しを行うものである。	別紙5-1-1
42	就職準備性	職種を問わず、働く上で必要とされる、働くことについての理解・生活習慣・作業遂行能力や対人関係のスキルなど基礎的な能力のこと。	別紙5-1-2
43	オンプレミス型	自社施設の構内にサーバー等の機器を設置してシステムを導入・運用すること。	別紙5-1-7
44	レスポンシブウェブデザイン	ウィンドウサイズに合わせて、自動的にページのデザインを最適化する技術。	別紙6-2
45	携帯端末	スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット端末等、通話、電子メール、インターネット閲覧等が可能、かつ携帯可能な小型機器。	別紙6-2
46	アニメーション	CSSやJavascript、HTML5などを活用して、画像等のスライド、動画などによって動きのあるホームページを実現すること。	別紙6-2
47	SEO(検索エンジン最適化)	GoogleやYahoo!などの検索サイトにおいて、目的のWebサイトを検索結果の上位に表示させるなど、より多く露出させるための取組み。	別紙6-2
48	検索エンジン	利用者が入力したキーワードをもとに、インターネット上のサイトを検索し、検索結果を表示する機能やプログラム。検索結果の上位に表示されるほど、価値の高いサイトであるといわれている。	別紙6-2